

平成27年3月2日に発生した大規模停電について

1. 停電の概要

平成27年3月2日(月)午前5時35分頃、塩尻市の信濃変電所と上田市の東信変電所を結ぶ高圧送電線「信濃東信線」の送電不能により、長野県北東中部(長野市・上田市・松本市・安曇野市など29市町村)の広範囲に渡る大規模停電が発生。中部電力によると最大停電戸数は約38万戸で、県内全供給戸数(約80万戸)の半数近くにのぼる過去最大規模の停電。原因は電線に雪が付着し、強風下で電線の振動が大きくなることにより発生する「ギャロッピング現象」によるものとされており、復旧(午前10時6分送電完了)まで約4時間半を要した。

2. 上田市内における停電等の状況

(1) 停電日時 発生：平成27年3月2日(月)午前 5時55分頃
復旧： 同日 午前10時00分頃()
(復旧日時は地域によって異なる。市役所周辺は午前9時5分頃復旧)

(2) 停電戸数 上田・真田のほぼ全域及び丸子地域の一部 48,919戸(中部電力情報)

(3) 停電の影響

(ア) 公共交通機関

区 分	停電時の運行状況	運転再開
長野新幹線	運転見合わせ 始発から上り9本、下り6本の計15本を運休	9:40
しなの鉄道	平常どおり運行	
上田電鉄 別所線	運転見合わせ(下之郷 - 上田駅間で代替バスを運行) 午前5時55分から上下10本が運休	9:05
路線バス	平常どおり運行	

(イ) 道路状況

- ・市内各地で信号機が停止。交通量の多い交差点を中心に警察が交通整理にあたった。
- ・信号停止の影響と思われる車両の物損事故が上田市内において1件発生した。

(ウ) 学校・保育園関係

区 分	停電による休園・開園等の状況
公立保育園・幼稚園	・すべて休園なし(休園する予定もなし)。 ・停電で調理器具が使えない園では、給食メニューを一部変更して対応する予定であった。
私立保育園	・聖ミカエル保育園、三好町保育園が休園
小中学校	・午前8時30分時点で、通常どおり始業が19校(小学校13、中学校6)、自宅待機が16校(小学校12、中学校4)、休校決定が1校(真田中学校)。 ・午前9時の状況で休校等を判断する予定であったが、電力の復旧により、16校については登校に切り換え、時間を短縮して授業再開(給食は通常メニューで提供)。

(エ) 医療機関

病院名	停電による診療等の状況
市立産婦人科病院	・暖房の停止や非常照明の消灯、システムが正常稼働しない等の問題があり、10分~15分遅れで外来診療を開始。
国立病院機構 信州上田医療センター	・一部検査機器が使えない等の影響があり、一部体制を変更し約10分遅れで外来診療を開始。

(オ) その他市役所関係 (主なもの)

部署・施設等	停電時の状況
上田市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・午前5時55分頃停電(自家発電機稼働)。午前9時頃の電力復旧まで市民課、税務課等の証明書発行業務をはじめ、通常業務がほぼ不能状態となり、窓口対応に追われた。 ・無停電装置のバッテリーが無くなった午前8時頃から電話が使用不能となった。 ・電源喪失によりネットワーク機器、サーバー等が全てダウンし、ホームページでの情報発信ができない状態になった。また、サーバーダウンの影響で、電力復旧後もしくは証明書等の発行ができなかった(10時頃復旧)。
丸子地域自治センター 武石地域自治センター	<ul style="list-style-type: none"> ・停電なし。ただし、本庁のサーバーダウンにより、証明書発行等の窓口業務やネットワーク機器による業務が不可。
真田地域自治センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所同様、午前5時55分頃停電。電力復旧まで間、市民対応に追われた(窓口業務等については他と同様)。
上水道施設関係	<ul style="list-style-type: none"> ・停電により泉町ポンプが停止し、染屋浄水場への流入が一時完全ストップし断水の恐れがあった。 ・丸子の南原加圧ポンプ停止により、南原地区の一部家庭で断水した恐れがあるが大事には至らず(給水要請はなし)。

3. 市の対応状況

(1) 庁内会議

時 間	会議内容
第1回(08:30)	市長、副市長、教育長、部局長を招集。停電や各部局の状況について情報を共有するとともに、今後の対応を確認。
第2回(10:00)	電力復旧前後の対応状況、異常有無等を確認。

(2) 市民への情報提供

市メール配信サービスにより、計4回情報を配信(市3回、広域消防本部で1回)

時 間	配信内容
第1回(07:22)	市内広範囲の停電の周知
第2回(08:18)	市内の交通状況(公共交通機関の運行状況、信号機の停止)
第3回(09:40)	復旧周知、公共交通機関の運行状況、ごみの収集・受け入れ
第4回(10:30)	暖房器具等のスイッチの切り忘れ等の注意喚起

ツイッターでも同様の内容で配信を行った。

4. 今回の停電で浮かんだ課題

今回の停電により、電源喪失時の危機管理体制に係る問題点がいくつか浮き彫りになったことから全庁に対し、緊急調査を実施。

調査結果から様々な課題が見つかったが、災害時における対応に重点を置いたところ、以下のことが課題として浮かび上がった。

- (1) 災害対策本部として機能できる環境の整備(災害時や停電時でも使用可能なパソコン、インターネット環境、電源等)
- (2) 非常時における電話回線の確保
- (3) 電源喪失時でも情報収集・発信できる環境の整備

巨大地震等による大規模災害時の停電を見据え、これらについては早急に整備を進めるとともに関係部署の協力を仰ぎながら、災害対策本部として最低限必要な市役所機能の確保を図っていく必要がある。